

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	平成25年4月に開設したばかりの施設で、新規入居者の受け入れが重なる月もあり、月に一度の職員会議が開催出来ない月もあった。また、日々の申し送りを使い職員間の連携を図っているが、介護経験がない職員に対しての教育が不十分だと感じている。	職員会議を月に一度開催出来るようにし、職員全員で話し合う機会を増やしていく。また、介護経験のない職員に対しての教育システムを考え職員全員の能力向上を図る	職員会議の日を毎月の何日と決めてしまい、入居状況に左右されずに開催出来るようにしていく。介護経験のない職員にむけた、研修計画をつくり施設での教育システムをつくる。	6ヶ月
2	23	当法人の理念の一つである、一人ひとりの個性を大切にした支援を考えているが、声に出して言って下さる方と自分の思いを声に出さない方がいらっしゃるため、支援内容に差が出ているのではないかと考えている。声に出さない方に対しても、関わりを工夫し、本人の思いを反映させた支援を考えていく必要がある。	自分の思いを声に出さない入居者様の、気持ちを知るための関わり方を工夫し、入居者様全員に対して、個性を大切にした関わりが出来るような環境を整えていく。	ケースカンファレンスを開催し、職員全員で関わり方の難しい入居者様の気持ちを知るための知恵を出し合う。様々なイベントを開催し、入居者様一人お一人、どんな事が好きなのか知っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月